

平成 18 年 12 月 22 日

各 位

会 社 名 ケ イ テ ィ ケ イ 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 伊藤主計 (JASDAQ・コード3035)

問合せ先

役職・氏名 取締役管理部長 木村裕史 電話 052-931-1881

RSAセキュリティ株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社とRSAセキュリティ株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:山野 修)はメールの電子 署名・暗号化ソリューション分野で協業し、今後電子メール関連セキュリティの提供および販売活動を行う こととなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1.業務提携の目的

平成 17 年 4 月に施行された個人情報保護法に対応するため、各種アプリケーションの情報漏洩の対策に取り組んでおられる企業においては、メールに対する危機意識が高まりつつあります。増え続けるフィッシング詐欺や送信元のなりすましメールへの対策、またIT統制という観点からメールのセキュリティ対策が重要な位置付けになっております。

当社とRSAセキュリティ株式会社は、このような背景と企業の危機意識からのニーズに対応するため、メールの電子署名・暗号化ソリューション分野で協業することといたしました。

2. ソリューションの概要

当社の提供するメールの電子署名付加・暗号化サーバソフトウエア「SPIS-BOX」シリーズは、RSAセキュリティ株式会社の「RSA BSAFE™ Cert-C」を使用して開発・パッケージ化を実現しており、RSAセキュリティ株式会社では、当社のフィッシング詐欺対策として非常に有効な S/MIME による電子署名機能やメールの暗号化機能を実装するためのライブラリ「S/MIME エンジン」を「RSA BSAFE フィッシング対策ソリューション」の1コンポーネントとして販売しており、既存のメール配信アプリケーション内に S/MIME による電子署名機能を容易に組み込めるようにしております。

また、「SPIS-BOX」シリーズには、RSA Security Inc.のパブリックルート証明書が含まれており動作確認もできております。

当社とRSAセキュリティ株式会社は緊密な連携をとりながら、メールに高いセキュリティを求める企業向けに「SPIS-BOX」シリーズと「RSA BSAFE フィッシング対策ソリューション」によるフィッシング詐欺対策とセキュアなメール環境の提供に関するマーケティングおよび販売活動を共同で行ってまいります。

3.業務提携の内容

ソフトウエアのOEMライセンスおよび製品の販売

- 4. RSAセキュリティ株式会社の概要
 - (1)名 称 RSAセキュリティ株式会社
 - (2)主な事業内容 RSA Security 社製品の販売およびコンサルティング

RSA Security 社製品のサポートおよびメンテナンス

(詳細につきましては、http://www.rsasecurity.co.jp をご参照下さい。)

- (3)設立年月日 平成8年1月23日
- (4)本店所在地 東京都千代田区丸の内1-3-1 東京銀行協会ビルヂング13F
- (5)代 表 者 代表取締役社長 山野 修
- (6)資本の額 3億1,000万円(2006年11月30日現在)
- (7)従業員数 40名(2006年11月30日現在.単体)
- (8)株主構成および持株比率 (2006年11月30日現在)

R S A セキュリティ株式会社は、RSA Security Inc. (本社:米国マサチューセッツ州ベッドフォード) の 100%出資による日本法人です。

(RSA Security Inc.の詳細につきましては、http://www.rsasecurity.com をご参照下さい。)

- (9)当社との関係 人的・資本的関係および商取引はありません。
- 5. 日程

平成 18 年 12 月 22 日 ソフトウエアの O E M ライセンスおよび製品の販売に関する契約締結 および協業開始

6.今後の見通し

本件が業績に与える影響は軽微であります。

RSA および BSAFE は RSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商法です。 その他記載された社名・製品名・サービス名は各社の商標または登録商標です。

以 上